



# 校長の目 ～西小日々通信～

令和4年10月14日（金）



朝から冷たい雨がしとしと降っています。今日は、延期になっていた1年生の校外学習（遠足）の日でしたが、やむを得ず中止の判断をさせていただきました。昨日までの天気予報は晴れだったのですが、秋の天気は難しいです。1年生たちもがっかりしていました。ご家庭におかれましては、朝からお弁当の準備等でお世話になりまして、大変ありがとうございました。再延期後の日程等については、追ってご連絡申し上げます。

1年生は、遠足に行けない残念な気持ちをちょっぴり引きずりつつも、授業が始まればきちんと学習に心を向けることができていました。図工の鑑賞の授業では、友達の作品を楽しそうに眺めながら、それぞれの良さを伝え合っていました。低学年では、身の回りの作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品や身近な材料などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げることがねらっています。



音楽会に向けた取り組みは、日ごとに盛り上がってきています。音楽室は4階にありますが、遠くからでも練習する音が聞こえてきます。合奏では、曲想と音楽の構造などの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身につけなければなりません。音楽会で取り組む楽曲は、子供たちにとって意欲が湧くなじみ深いものを選定していますが、技能的には少し背伸びをしているものもあります。しかし、練習を重ねて形になってくると、達成感や充実感とともに、もっと上手になりたいという気持ちがさらに高まって、より技能面を確かなものにする努力を惜しまないようになります。教育的により循環が生まれます。



給食の時間は、放送委員がお昼の放送を担当しています。放送内容は、給食の献立説明や給食センターからのお願いを伝えたり、音楽を流したり、クイズもあります。面白い取り組みとして、お悩み相談コーナーなんてものもあります。今日は、子供たちの「好きな曲アンケート」の発表でした。アンケートの中から1曲選んで流れます。今日は、「となりのトトロ」でした。

少し前、放送委員会の子が二人で校長室にお願いにきました。話を聞くと、「コロナで黙食をしているので、少しでも給食の時間が楽しくなるように、流行りの曲を流したい。」というものでした。気持ちはよくわかります。委員会担当の先生と相談して、今後は月に一回程度、流行りの曲を流す取り組みを始めることになりました。小学校は1年生から6年生まで発達段階に差があるので、曲の選定については委員会の子と担当の先生で吟味していきます。

